

平成30年度

この事業は赤い羽根共同募金の助成を受け、実施します。

新潟市秋葉区社会福祉協議会

地域福祉推進 フォーラム

社会的な孤立を生まない地域づくりを考える

日時

平成30年11月24日(土)
13:30~16:30

第1部 13:30

表彰式

社会福祉功労者表彰

第2部 14:00

基調講演

「ひきこもりから地域の支え手へ」

講師:社会福祉法人 藤里町社会福祉協議会
会長 菊池 まゆみ 氏



シンポジウム

シンポジスト

- ・特定非営利活動法人 にいがた若者自立支援ネットワーク・伴走舎
- ・ぽちぽちいこう会

コーディネーター

- ・公立大学法人 岩手県立大学

准教授 菅野 道生 氏

コメンテーター

- ・社会福祉法人 藤里町社会福祉協議会 会長 菊池まゆみ 氏

エンディング 16:20

閉会 16:30



住み慣れた地域で
誰もが安心して暮らせる
地域社会を目指して

会場

秋葉区文化会館

秋葉区新栄町4-23



参加費
無料

手話通訳
要約筆記
有

一時保育
事前予約
先着3名

6ヶ月~未就学児まで

【お問い合わせ・申し込み】

秋葉区社会福祉協議会

TEL: 0250-24-8376

Fax: 0250-23-3322

メール akiha@syakyo-niigatacity.or.jp
HP http://niigataakihaku-syakyo.jp

当日参加も歓迎です。
ぜひ、お越しください。



主催:新潟市秋葉区社会福祉協議会 共催:新潟市(秋葉区健康福祉課)

後援:秋葉区コミュニティ連絡協議会/秋葉区民生委員児童委員連絡協議会/秋葉区老人クラブ連合会/新潟市住みよい郷土推進協議会秋葉区支部

<講師・コメンテーター>

きくち

菊池 まゆみ 氏

藤里町社会福祉協議会会長。秋田県北部に位置する藤里町で、5年がかりで福祉の拠点「こみっと」を開設し、ひきこもりの若者の居場所と社会復帰の空間をつくった。現在、支援を受けた若者の多くが自立して町を支える存在となっている。NHK「おはよう日本」「クローズアップ現代」等で、その取り組みが取り上げられている。

<コーディネーター>

かんの みちお

菅野 道生 氏

岩手県立大学社会福祉学部准教授。大学院生の時代に、新潟市中央区社会福祉協議会等のひとり暮らし高齢者の生活実態調査に関わり、地域における社会的孤立や社会的排除という問題に出会い、研究テーマとしている。

<シンポジスト>

にいがた若者自立支援ネットワーク・伴走舎

ひきこもりなど生きづらさを抱えた子どもや若者に寄り添いながら、社会参加への道を共に歩む“伴走型”支援を会の方針として、それに沿った活動を目指している。

ぼちぼちいこう会

秋葉区内の中高年のひきこもりの方々を対象に平成28年7月からスタートし、週1回開催。コミュニケーショントレーニングや月1回みんなで料理をして交流活動をしている。

【平成30年度 新潟市秋葉区社会福祉協議会 地域福祉推進フォーラム】参加申込書

申込方法

電話、FAX、メールにてお申込みください。
FAXの方は下記の参加申込書にご記入の上、送信してください。

FAX : 0250-23-3322

秋葉区社会福祉協議会 行

●電話:0250-24-8376

●メール:akiha@syakyo-niigatacity.or.jp

●申込期間:平成30年11月9日(金)まで ●定員:400名

所 属 団 体 名		
代 表 者 連 絡 先	氏名(ふりがな)	
	TEL	FAX
参加者氏名(ふりがな) [参加合計 名]		
一時保育の申込 (生後6ヵ月から未就学児まで)	子どもの名前・年齢	子どもの名前・年齢
	(歳 ヵ月)	(歳 ヵ月)